

受験テキストVol. 14正誤表

項	正	誤
P457 図-6.20	<p>図-6-20 桃源台駅～鈍子駅～大満谷駅の標高断面図</p>	<p>図-6-20 桃源台駅～鈍子駅～大満谷駅の標高断面図</p>

受験テキストVol. 14正誤表

項	正	誤
P117 ※4 下から11～12行目	電子基準点は、1～4級の基準点測量の既知点として使用できる。	ただし、現在観測して観測データを公表しているのはGPS衛星についてだけである。全ての基準点測量の既知点として使用できる。
P135 例題2.7 下から6行目	4. 1:0.05	4. 1:0.02
P161 例題2.22 上から9行目	2点間の距離を光波測距儀を用いて…。ただし、使用した光波測距儀…	2点間の距離を電磁波測距儀を用いて…。ただし、使用した電磁波測距儀…
P177 例題2.46(解説) 下から11行目	$dh = \sin \alpha dD + D \cos \alpha d\alpha$	$dh = D \sin \alpha dD + D \cos \alpha d\alpha$
P177 例題2.46(解説) 下から2行目	$h_1 : h_2 = \frac{1}{(Dd\alpha)^2} : \frac{1}{\frac{1}{4}(Dd\alpha)^2} = 1:4$	$h_1 : h_2 = \frac{1}{(Dd\alpha)^2} : \frac{1}{\frac{1}{4}(Dd\alpha)^2} = 4:1$
P208 2.9.1 上から7行目	電子基準点におけるGNSSの受信データは、国土地理院のホームページからダウンロードすることができる。	電子基準点は、GLONASSとの併用GNSS測量機も使われているが、GPS衛星の受信信号しか提供していない。したがって、併用は考えなくてよい。2周波の観測は、電離層遅延の影響のない二重位相差を作るためである。
P259 3.4.1 上から5行目	④のあとに追記 ⑤選点が終わったら、選点図、平均図を作成する。平均図には往方向の矢印を記載するのが一般的である。	
P266 3.5.3 上から4行目	C_0 : 基準温度における標尺定数(標尺改正数、標尺補正数とも言う。)	C_0 : 基準温度における標尺定数